

2014年度 事業報告書

まちづくり委員会
委員長 青木 征一郎

1. 事業内容

- (1) 会員拡大
- (2) SOY があ〜て枝豆 - 創造編 -
- (3) 北陸信越地区協議会地区フォーラム 2014IN 敦賀
- (4) 3月担当公開例会「SOY があ〜て枝豆 - キックオフ集会 -」
- (5) 郷土長岡発信プロジェクト SOY があ〜て枝豆 〜枝豆発信編〜『郷土長岡から枝豆を』

2. 所感

まちづくり委員会は、通年事業として長岡の枝豆を使って長岡にもっと愛着と誇りをもっているために活動を行ってまいりました。まずは自分達が長岡を再認識することから始めました。長岡を知れば知るほど豊かなまちであるという事が認識でき恵まれたまちであることを学びました。その中で長岡の枝豆に出会い、なかでも肴豆が在来品種であることに感動を受け多くの人に知ってもらいたい、長岡の魅力を伝えたいという気持ちが湧いて出ました。

この一年間の活動を通して感じたことは、この長岡は、居心地の良いまちですが、子供達からみれば、都会に憧れ、郷土長岡の良さを忘れてしまう時があると思います。進学や就職で長岡を離れたときに気付く郷土長岡の良さをどれだけ紹介できるのでしょうか。私達の役割はその一端を担っているとも思いました。長岡の偉人、小林虎三郎、山本五十六。長岡の観光、長岡大花火。長岡の食文化、お米、お酒、そして枝豆。長岡の良さを本気で伝え愛着と誇りに繋げられるように発信したいと思いました。まだまだ足りないことは実感しています。単年度制という限られた時間の中で一定の成果はあったと思いますが、まちづくりとは継続し、継承していくことこそがまちづくりだと実感しました。

これからも継続的なまちの発展に向けて愛着と誇りに繋がる活動を微力ながら行動したいと思っています。長岡青年会議所の先輩が長岡の継続的な発展に繋げているように。

最後に、まちづくり委員会の委員長をご指名下さった佐田理事長をはじめとし、親身になって事業成功を考えて下さったスタッフの皆様、今年度の事業の意義を議論していただいた理事の皆様、全メンバーに心より感謝申し上げます。そして、委員会スタッフ、多くの時間を費やし素晴らしい力を発揮してくれたチーフをはじめとする委員会メンバーの皆様とマメリンのおかげを持ちまして無事に一年間を終えられた事に感謝申し上げ、委員長所感とさせていただきます。